

衆議院予算委員会ニュース

平成 21.11.5 第 173 回国会第 4 号

11 月 5 日（木）第 4 回の委員会が開かれました。

1 予算の実施状況に関する件

- ・ 鳩山内閣総理大臣、菅内閣総理大臣（国家戦略担当大臣）、原口総務大臣、千葉法務大臣、藤井財務大臣、川端文部科学大臣、長妻厚生労働大臣、赤松農林水産大臣、直嶋経済産業大臣、前原国土交通大臣、平野国務大臣（内閣官房長官）、中井国務大臣（拉致問題担当大臣）、亀井国務大臣（金融担当大臣）、福島国務大臣（少子化対策担当大臣）及び仙谷国務大臣（行政刷新担当大臣）に質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

田村 憲久君（自民）

- ・ 平成 22 年度予算策定において、新発国債発行額の目安を補正後の 44 兆円とするのはおかしいのではないかと。また、概算要求の状況を見ると 44 兆円に収まるかどうかについても疑義があるが藤井財務大臣の所見を伺いたい。
- ・ 年金記録問題は任期中に解決できると約束できるのか。また、年金通帳のように費用対効果や利便性で疑問に思われる事業もあるが長妻厚生労働大臣の所見を伺いたい。
- ・ 子ども手当は本当に来年 6 月からの支給に間に合うのか。また、子ども手当の目的が子育て世帯支援策ならば、所得制限をするべきではないのか。児童育成事業は事項要求であるが本当に予算は手当されるのか。
- ・ 新型インフルエンザワクチンの接種費用について他の先進国にならって無料とすべきではないか。また、13 歳以上の摂取回数を原則 1 回とすることで、摂取対象者を広げられるのではないかと。

下村 博文君（自民）

- ・ 鳩山内閣総理大臣は、改正教育基本法に則って教育行政を行うつもりであるのか。
- ・ 学習指導要領に基づいて国旗国歌指導を行うことに対する鳩山内閣総理大臣及び川端文部科学大臣の認識を伺いたい。
- ・ 不適格教員は教壇に立たせるべきではないという視点から教員免許更新制度があるのかどうか、川端文部科学大臣の認識を伺いたい。
- ・ 教育の政治的中立についての鳩山内閣総理大臣の認識を伺いたい。

小里 泰弘君（自民）

- ・ 鳩山内閣総理大臣は、自身の個人献金問題について、一部は貸付金として処理されているとの認識であったと報道されているが、そのとおりか。
- ・ 鳩山内閣総理大臣が、昨年末に株式を売却しながら所得の申告をしなかったのはなぜか。
- ・ 明日開催予定の赤松農林水産大臣の政治資金パーティは大臣規範に違反しないのか。

稲田 朋美君（自民）

- ・ 永住外国人への参政権付与について憲法第 15 条に違反するのではないかと。また、政治資金規正法第 22 条の 5 との関係や安全保障上の影響について鳩山総理大臣の所見を伺いたい。さらに、過去に発表した論文にあったような国政参政権付与まで考えているのか。
- ・ 安倍内閣から続く 6 項目からなる「拉致問題における今後の対応方針」を鳩山内閣でも維持するのか。また、千葉法務大臣は辛光洙元死刑囚の釈放嘆願書署名時に拉致実行犯であると知っていたのか。
- ・ 選択的夫婦別姓について鳩山内閣総理大臣の所見を伺いたい。

谷川 弥一君（自民）

- ・ 「友愛」精神と民主党の党内民主主義の関係について鳩山内閣総理大臣の見解を伺いたい。
- ・ 過疎対策及び過疎地域自立促進特別措置法の延長について原口総務大臣の見解を伺いたい。
- ・ 過疎地域に対する補助金の削減がどのような影響を及ぼすかについて、事前の視察などの現地調査が必要ではないかと。